

公社) 日本山岳会栃木支部 2022年12月マスタークラブ山行報告書

- 1 期日：2022年（令和4年）12月12日（月）
- 2 場所：篠井富屋連峰
- 3 日程コース：
宇都宮市冒険活動センター駐車場集合－榛名山－男山－本山－駐車場解散
- 4 参加者：
長百合子、菱田克彦、君島敏明、村田美代、大島健一（会員番号順）
鈴木清一（ゲスト、元会員）

5 行動概要

宇都宮市冒険活動センター入口集合。車2台で上の駐車場まで移動、8:30出発。

せっかくなので子どもの森公園内の吊り橋を渡り、『勇気の洞窟』（中は二股に分かれ、真っ暗な中を進むトンネルで、やはり怖かったです）を通り抜け、出口右側に細い道があり、少し小木があり 登りづらい登山道へ。なだらかな登りを行くと展望が。晴天の中、篠井の町そして男体山、女峰山が見え、天候に恵まれ、気持の良い山行になりそうでした。

暫く林の中を落葉に滑らないよう注意しながら進み、稜線に出、榛名山山頂（9:45）。あまりぱっとしない所で、小さな祠があり、その奥に看板があり524mと。集合写真を撮るのを忘れ、男山へ。

さほど登らず男山山頂（527m、10:10）。

横に今登ぼって来た榛名山が見えるが、雑木が多く見晴しは良くない。

写真を撮り本山へ。少し戻り稜線を行きながら本山山頂へ（561.5m、11:00）。



本山からの展望は、抜けるような青空の下、前面一杯に高原山が広がり圧巻でした。ここは、元旦に日の出が見られるようで、確かに見晴しは良かったです。

ここまでのんびりと歩いたため、かなり遅れていました。さっそく下山。飯盛山方面へ向かうが、飯盛山へは行かずに、冒険活動センターへ戻りました。

本山からの下りは岩場が少しあり、足元に注意が必用でしたが、そこだけで後は、スギ林の中、木漏れ陽の中、ジブリの森を思わせるような中を下山しました（12：25）。

師走の登山では、かなり良い山行でした。

(村田 記)

